

2016～2017 年度 主題主題

国際会長 JOAN WILSON(カナダ)	「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア地域会長 TUNG MING HSIAO(台湾)	「ワイズ運動を尊重」
東日本区理事 (利根川 恵子(川越))	「明日に向かって今日働こう」
東新部 部長 (細川剛(東京))	「今チャレンジ明日に向かってワクワク党支部」
クラブ会長 後藤邦夫	「新クラブと共に ワイズを更に楽しもう」

今月のテーマ(5月)

EF: エンドウメントファンド国際会員の発展のためのお祝い基金・JEF: 東日本区ワイズ基金(個人・クラブが記念に)

5月役員会・例会

5月8日(月)
 17:30 役員会
 18:30 例会 町田市民フォーラム 4階
 プログラム 当日記載します。

今月の聖句

「主よ、あなたは初めに大地の基を据えた
 もろもろの天はあなたの手の業である。」
 ヘブライ人への手紙 第1章10節

今日も生かされ 明日に向かって

東京まちだクラブ 2017 年～2018 年度 クラブ会長の主題案を発表。

長い間病気に入院の時も順調に過ぎて、外出注意のきびしい＝お守りから＝解放されて、やっと4月10日(月)町田市民フォーラムで、開催する我がクラブの例会に参加出席することができたことは、私にとってはたいへんに嬉しい嬉しい幸いな事でした。しかも、この日は年度始めの日程が変更されて今年度2回目の東新部部長のクラブ訪問の時となり、この日4月10日の御来訪となったことは、私たちの東京まちだクラブにとっては、大変に幸いなことでした。

そして更に私たちにとって大きな励ましとなったことは、このクラブ4月例会部長訪問には、部役員かたがた5名を含めて、8名ものビジターがご来会くださったことです。そして、そのおひとりお一人のビジターがそれぞれ、ワイズ運動進展への夢を語ってくださったことでした。このような若さ・意欲に溢れたメッセージに出会うこと。それこそが、私たちのような超高齢化した会員が元気へと導かれる 尊い励ましとなるのだと思います。

今回のクラブ会長 主題案こそ、この想いを心に溜めてクラブの皆と1年を実り置かれた豊かに進みたいと願い 提案させていただく次第です。

東京まちだクラブ 2017 年～2018 年度 クラブ会長の主題案

今日も生かされ 明日に向かって 東京まちだクラブ 後藤邦夫 2017 4 23

ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う 』

“ To acknowledge the duty that accompanies every right ”

4月例会 総会報告

4月10日(月)東京まちだクラブ総会例会は、東日本区東新部 細川 剛 部長の第2回公式訪問例会でした。

兼 東京まちだクラブ年度総会例会の報告です。

出席者:東新部部長:細川剛(東京)次期部長:伊藤幾夫(東京多摩みなみ)書記:田中博之(東京多摩みなみ)会員増強主査:太田勝人(世田谷) 国際交流主査:進藤重光(東京)ピジター:佐藤茂美(東京)権藤徳彦(東京コスモス) 松香光夫(東京コスモス)東京まちだメンバー:後藤邦夫。平本善一。谷治英俊。

例会の進行司会は特別趣旨の進行が多くあるために進行は後藤・平本・谷治が交代で、開催した。

以下は、その主要協議部分を多くの報告です。

1 後藤会長からのご挨拶(おわびと感謝) 例会開会に先立って、後藤会長から、別紙(お礼と感謝)が朗読して、挨拶されて。開会のあいさつがあった。

2 ご出席の皆様から、回復おめでとうの祝福が述べられた。

3 部長公式訪問として、ご来席の部長ほか、東新部役員の皆様から貴重なメッセージを頂き、私たち東京まちだクラブの会員のすべてが、超高齢化の会員ながら、次につなげる、大きな励ましを、受けて、更なる前進を誓うことができ、大きな感謝で会った。

4 次年度のクラブ役員選出のこと。この4月例会は直前に谷治会長代行は、郵便投票 FAXなどで、クラブ委員の結果をクラブ役員の投票結果を承認決定する

尚、本日の例会は、3名の会員が欠席のため、6月例会で、再度協議して、必要事項も補足しながら、最終決定をすることで、感謝して、クラブ総会を閉じることができた。

1) 2017~18年度 クラブ会長 主題について一後日別に記します。

2) 「みんなのうた」をみんなで歌う: 以上により、本日の主要事項を終了した後、後藤会長は本例会最後のプログラム(みんなのうた)賛美歌 385番《花彩る春》を印刷コピーして、皆に渡して共に歌った。昨年1月には景山允男さん 3月には小山正直さんを天に送った、あの想いを脳に《花彩る春を》を心ゆくまで歌ってくれた、友人たちも多かったのではないかと思います。閉会の鐘となった。

3) 本日の弁当は、有田さんが、1週間前に後藤会長の快復を祝って、赤飯弁当を注文してくれてました。本人は当日朝、体調崩し入院して、コスモ権藤さんが運んでくれました。感謝
今月のハッピーバースデーは・メンバーから なし。

東京町田 YMCA レポート活動委員会

4月28日町田 YMCA と希望未来を権藤委員長語る:命が大切。仲間が大切。集ることが大切。楽しいプログラムが大切。

○今後の予定(東京・町田 YMCA 含む)

5月27日東京 YMCA 会員大会(在京ワイズクラブ会長会):東京 YMCA 東陽町センター

6月24日第20回東京 YMCA 会員芸術祭オープニングセレモニー:東京 YMCA 東陽町センター

6月26日~7月1日第20回東京 YMCA 会員芸術祭:東京 YMCA 東陽町センター

5月12日(町田 YMCA 活動委員会):町田市民フォーラム4階

5月14日第6回オープン・フォーラム・Y ユース 9:30 ~19:00 : 神田・藤井産業東京支店にて

6月3日・4日 第20回 東日本区大会 川越~温故知人~ ウェスタ川越 後藤会長・谷治・小畑 参加予定。

東京コスモスクラブ

例会5月27日(土)町田市民フォーラム@活動室 A

例会6月24日(土)町田市民フォーラム「第1学習室」

第2例会は、5月1日(土) 町田市民フォーラム@活動室 A

東京多摩みなみクラブ

例会 5月9日(火)18:30 ベルプ永山3階講座室

谷治副会長の訪問記

4月11日東京多摩みなみクラブ 訪問

4月20日東京 YMCA 午餐会; 第702回午餐会「“私”を表出できない子どもたち—今、大人に問われていること—」今、この国の子ども達の多くが、驚くほど「本当の自分」を表出できないまま、親や教師の言うままに、ついていくしかなくなっています。「3.11」と「フクシマ」以降、死にたい」とは言わずに「消えたい」と言う子どもが増えました。一つの時代の「終わり」をこれから生きねばならないこの子どもたちに対して、私たち大人が、死ぬ前にしなければならぬことは何なのか。しんどいですが、一緒に考えたいと思います。卓話者:安積力也氏(前基督教独立学園高校校長)

22日 神戸ポートクラブ・チャリティーコンサート見学(DBC 宝塚クラブ 多胡葉子様に会う)

大野勉サンホームステイ(横浜国際大会のおりづるラン~平和を届ける~ 広島から横浜)からの Ys 友情です。

23日 京都ウエストラブ・タケノコ狩り懇親会飛入り参加でも 歓迎してくれる

26日 有田さん 見舞いへ市民病院 元気だが、高齢のため、しばらく様子伺い。

28日 町田 YMCA 会員活動委員会 出席 来年度の予定確認・変更など、委員会メンバー等の強化